

第62回春季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第5日目 5月24日（日）

準決勝										打安点盗犠四三残失併											
楽天Kobo スタジアム宮城										1 時間 39 分											
登米	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	【登】	26	2	3	0	3	4	14	3	1	0
仙台育英	0	0	0	0	0	1	0	3	×	4	【仙】	29	6	4	2	1	3	1	5	0	1
(球) 高橋正 (一) 佐々木 (二) 高橋弥 (三) 小山										▽本塁打 なし											
【登】 菊地・白岩										▽三塁打 なし											
【仙】 佐藤世										▽二塁打 佐々木幹 (登)											
▽暴投 なし										▽捕逸 なし											
										佐藤世2・立山・佐々木良 (仙)											

【評】

今春選抜出場した仙台育英学園と59年ぶりベスト4進出の登米との一戦。先制したのは登米。4回表1番高橋（大）の内野安打と四球などで満塁とし、4番佐々木（幹）の走者一掃の適時二塁打で3点を先制。追う育英は6回に1点を返し、続く8回に2番代打立山の適時二塁打で1点を返し、5番佐々木（良）の左適時二塁打でこの回3点を挙げ逆転に成功した。登米の投手菊地の前に育英打線は7回まで1点で抑えられ主導権を握ることが出来なかった。登米は終始主導権を握っていたが、8回に逆転を許したことが大変悔やまれる。

準決勝										打安点盗犠四三残失併											
楽天Kobo スタジアム宮城										2 時間 28 分											
柴田	2	0	0	0	0	1	0	0	7	10	【柴】	40	14	9	4	1	5	3	9	4	0
石巻	0	1	0	2	0	2	3	0	1	9	【石】	36	11	8	1	6	8	2	14	3	0
(球) 佐藤拓 (一) 佐藤正 (二) 武田 (三) 飛田										▽本塁打 佐藤優 (柴)											
【柴】 南館・大宮・佐藤夏・大友										▽三塁打 菅野 (柴)											
【石】 木村・小林・亀山										▽二塁打 菅野・中野 (柴)											
▽暴投 南館・大宮 (柴), 木村・小林 (石)										▽捕逸 なし											
										(石)											

【評】

春季県大会初の決勝進出を狙う柴田と49年ぶりの決勝進出を狙う石巻の一戦。同点で迎えた6回裏、石巻は7番川畑が四球で出塁すると、盗塁と暴投で進塁し8番木村の左犠飛で逆転。その後も3連打で1点を追加し2点を挙げた。続く7回も3点を得点し、試合を優位に進めた。8対3の5点差で迎えた9回表柴田は、2番代打佐々木の中前適時打と3番糸井の内野ゴロで合計2点を返し、さらに4番佐藤（優）の左越2点本塁打で勢いに乗り、石巻の失策と長単打を絡めてこの回一挙に7点を挙げ逆転に成功した。粘る石巻は9回裏4番安住の内野ゴロの間に1点を返し追い上げたが、一步及ばず惜敗した。